

「笑顔」と「まごころ」あふれる病院

Smile & Heart

特集

外科領域がさらに充実

健康講座 | 胃がんの原因と予防について



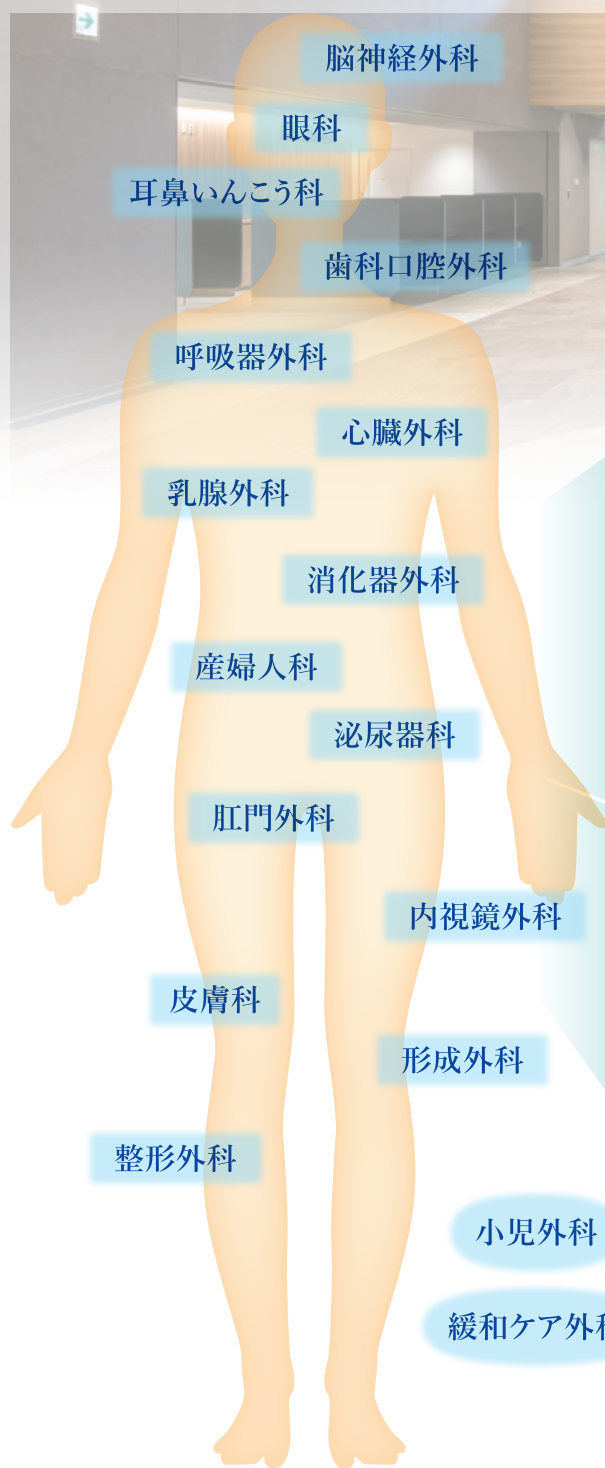
手の外科、血管外科の
専門医が仲間入り!

2名の専門医が加わって、 外科領域がさらに充実

2022年7月に血管外科専門医の小山医師が当院に着任し、「血管外科」を新設しました。

続いて、2023年7月には手外科専門医の栗本医師が着任し、整形外科の診療領域がさらに広がりました。

このように2名の専門医が加わったことで、地域の皆さまに、より充実した医療を提供できる体制が整いました。



領域
拡大

手の外科

手の外科とは？

整形外科の中で、肘から手指までを専門的に治療する診療科です。整形外科医としての知識・技術に加え、整容面を整える形成外科医としての知識・技術が必要です。具体的には肘関節から手指の骨折・変形、腱鞘炎、手根管症候群・腓骨神経麻痺などの上下肢の末梢神経障害などの疾患に対する治療を行います。また、手指・足趾の先天奇形の治療も行います。

新設

血管外科

血管外科とは？

心臓と脳を除く全身の血管を扱う外科系の診療科です。つまり首から足先までの血管が「血管外科」の担当領域となります。具体的には腹部大動脈瘤、下肢閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤などの疾患に対して、主にカテーテルを用いた治療を行います。

Doctor's Message

四肢機能再建のプロフェッショナル

動かしにくくなった四肢の動きや
知覚を回復させる

研修医として勤務していた病院に手の外科の名医がいました。切断された指の接合、手の骨折治療など名医の行う手術はどれも丁寧できれいな手術でした。動かなかったはずの手の機能が再建手術により動きを取り戻し、喜ぶ患者さまの姿に感動し、手の外科を志しました。手の機能は日常生活で重要な役割を担っています。手の麻痺などにより運動や感覚機能が低下すると日常生活の質が著しく落ちてしまいます。患者さまの上肢機能を少しでも回復させたいと思い、名古屋大学、カリフォルニア大学では末梢神経の再生医療の研究も行いました。西三河北部地域は手の外科の専門医が少ない地域です。手の外科の過疎地域において手の痺れ、手の動かしにくさを抱える患者さまや、手指～肘関節の損傷や骨折などの怪我をされた患者さまに対して専門性を持った治療を行っていく所存です。どうぞよろしくお願いします。

整形外科(手の外科)

医長 栗本 秀



Profile

【主な専門領域】

手から肘の外傷・疾患、末梢神経障害、手足先天奇形

【資格】

日本整形外科学会 整形外科専門医
日本手外科学会 手外科専門医・指導医
日本末梢神経学会 理事、医学博士
日本テニス協会メディカルサポートドクター

【経歴】

2000年 豊橋市民病院
2005年 岐阜社会保険病院
2007年 中日病院
2008年 名古屋大学医学部附属病院
2013年 カリフォルニア大学アーバイン校
2014年 名古屋大学医学部附属病院 特任講師、特任准教授
2023年 トヨタ記念病院 着任

血管外科

科部長 小山 明男



Profile

【主な専門領域】

大動脈瘤、ステントグラフト手術、末梢動脈疾患治療

【資格】

日本外科学会 外科専門医
心臓血管外科専門医認定機構 心臓血管外科専門医
日本脈管学会 脈管専門医・脈管指導医
関連10学会構成日本ステントグラフト実施基準管理委員会 胸部ステントグラフト実施医指導医
腹部ステントグラフト実施医・指導医
下肢静脈瘤血管内レーザー焼灼術実施医・指導医
弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター

【経歴】

2005年 名古屋第一赤十字病院
(現 日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院)
2010年 国家公務員共済組合連合会 東海病院
2012年 名古屋大学医学部附属病院
2017年 一宮市立市民病院
2022年 トヨタ記念病院 着任

血管内治療のスペシャリスト

カテーテルを用いた低侵襲な治療で
地域医療に貢献する

私が医師免許を取得した2005年に「ステントグラフト」という特殊な金属で作られた人工血管を用いた治療が日本でも保険診療として認められました。これから医師としての人生を歩み出すタイミングに、新たな治療が開拓されたことに縁を感じ、血管外科医を志しました。新たな分野への挑戦、そして一人でも多くの患者さまの命を救いたいと考え、これまで研鑽を重ねて参りました。

当院の血管外科では、カテーテルを用いた患者さまの身体への負担が少ない治療を心掛けています。また、少しでも早く治療が始められるように、他の診療科と連携し、病気の早期発見にも力を入れています。血管外科領域において豊田市を中心とした地域医療に貢献していく所存です。どうぞよろしくお願いします。



手の外科

どんな治療ができるの？

当院では「手根管症候群」、「ばね指(狭窄性腱鞘炎)」、「手指変形性関節症(母指CM関節症)」などの手の外科で発症頻度の多い疾患の治療から、生まれつき手足の指が多い(多指症)、指がくっついて(合指症)などの先天奇形の治療も行うことができます。

特に手根管症候群に対しては関節鏡という特殊な機器を用いた手術を行います。従来の手術は大きな切り口が必要で、手術後の痛みも大きいものでした。しかし、関節鏡を用いた手術は傷跡も小さく、術後の痛みも小さいことが特徴です。

下記の症状が続く場合は受診を

- ✓ 手の部分的な痺れ
(親指から薬指、または薬指から小指が痺れるなど)
- ✓ ものがつまみにくい、指がうまく動かせない
- ✓ 指を動かすと指の付け根が痛い
- ✓ 指の曲げ伸ばしの際に引っ掛かり、跳ねるように動く
- ✓ 指の関節に腫れや痛みがある

どんな検査をするの？

手根管症候群は電気生理学的検査(神経の電氣的信号の伝わりやすさを調べる検査)や超音波検査を行い診断します。ばね指は超音波検査、変形性関節症はレントゲン・CT・MRIなどの検査を行い診断します。



血管外科

どんな治療ができるの？

当院の血管外科では主に「腹部大動脈瘤」、「下肢閉塞性動脈硬化症」、「下肢静脈瘤」に対する治療を行っています。特に腹部大動脈瘤に対する治療は、5月に新設したハイブリッド手術室を用いることで、従来よりも安全な環境で手術を行うことができます。

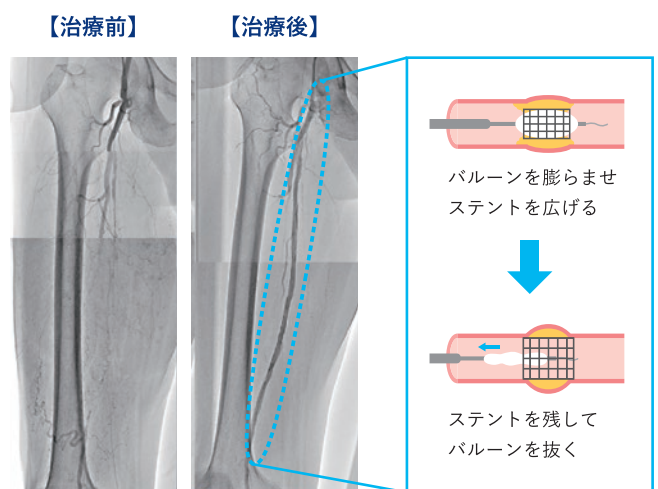
下肢閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療では足の付け根などの血管から細い管(カテーテル)を挿入して、風船で細い血管を広げて治療を行います。下肢静脈瘤の治療を含め、傷口が小さく患者さまへの身体的な負担が少ないことが当院の血管外科の特徴です。

下記の症状が続く場合は受診を

- ✓ お腹に拍動性(ドクドクする)のあるコブがある
- ✓ 歩いていると足がだるくなるが、少し立ち止まると楽になる
- ✓ 足の血管がぼこぼこ膨れていて足がつったり、だるさを感じる
- ✓ 足の傷が治りにくい

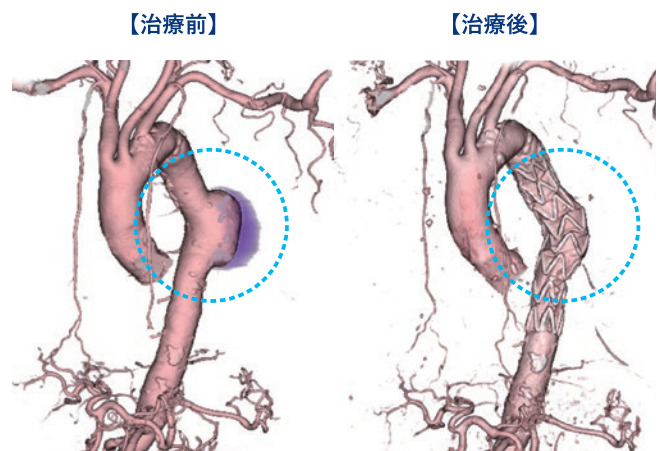
下肢閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療

カテーテルを血管に挿入し閉塞した浅大腿動脈をバルーン(風船)で拡張後、ステントを留置します。



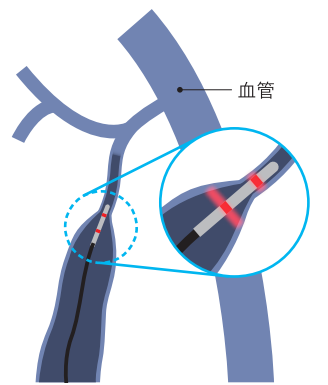
腹部大動脈瘤・解離に対するステントグラフト挿入術

足の付け根の血管からカテーテルを挿入し、胸部大動脈瘤(嚢状瘤)に対してステントグラフトという特殊な金属で作られた人工血管を留置します。



下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術

先端からレーザーの出るカテーテルを血管内に挿入し、対象の血管をレーザーで焼き閉塞させることで血液の逆流を防ぎます。

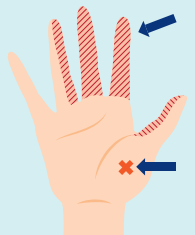


主な疾患の症状・治療方法

手根管症候群

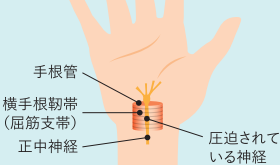
母指～環指に痺れや痛み、つまみにくさが出ます。関節鏡下手根管開放術(関節鏡を用いた手術)は局所麻酔で行います。手術時間は20分が目安です。

【症状】



【病態】

正中神経が手首(手関節)にある手根管というトンネルで圧迫された状態です。

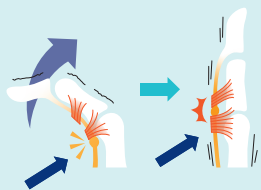


【紹介状のない患者さまへ】整形外科の新患枠を受診し、「手の外科」を希望する旨を医師へお伝えください。

ばね指

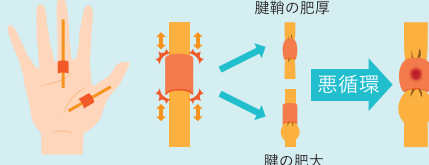
指を曲げて伸ばす際に引っ掛かり、引っ掛かりが外れると跳ねるように開きます。初発は注射による治療を行います。再発する場合、局所麻酔で腱鞘切開術を行います。手術時間は10分が目安です。

【症状】



【病態】

原因は明らかではありませんが、腱鞘が腫れたり、腱が太くなったりすることにより通過障害をきたし強くなります。



変形性関節症(母指CM関節症)

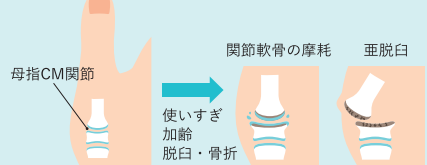
母指に力を入れる際に母指の付け根に痛みが出ます。痛みが強い場合には、関節を固定する関節固定術や、関節鏡を用いて関節をきれいにした後、人工靱帯を用いた靱帯再建術を行います。

【症状】



【病態】

関節軟骨がすりへり、進行すると関節は亜脱臼していきます。



健康講座

地域の方を対象に「健康講座」を開催しています。病気の解説、予防方法などを分かりやすくお伝えします。

【メインテーマ】

守ろう・知ろう・私の胃 ～食事・運動・ピロリ菌～

最新のがん統計でがんに罹患した方の中で胃がんは3番目に多いことが分かっています。
今回は胃がんの原因と予防についてお話しします。

▶ Youtubeで「健康講座」公開中！



胃がんの予防・診断

医師 呉原 裕樹

ピロリ菌は胃がんの原因になります。ピロリ菌に感染すると慢性胃炎を繰り返し、そこに危険因子が影響することで胃がんを引き起こすと言われています。ただ、ピロリ菌は除去することができます。まずはピロリ菌の有無を健診・検査で確認し、ピロリ菌が見つかった方は除去することを心掛けましょう。

ピロリ菌の他に胃がんの危険因子として挙げられるのは、塩蔵品（ハム、ソーセージなど）、漬物（野沢菜など）、喫煙などです。塩蔵品や漬物は適量を摂取すること自体は問題ありませんが、過剰摂取すると胃がんの危険因子になります。「減塩・禁煙」を心掛けましょう。がんは早期発見・早期治療が重要です。定期的にバリウム検査や内視鏡検査を実施し、少しでも早く発見し、治療に繋がっていきましょう。



動画公開中

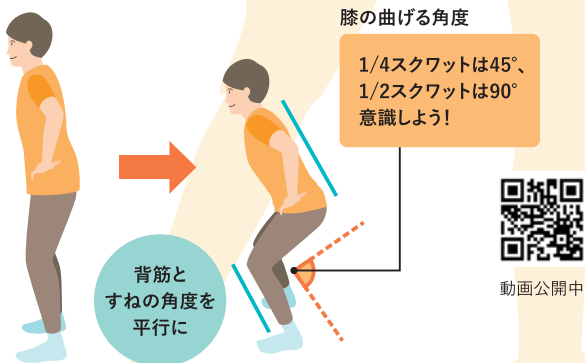


がん予防と運動

理学療法士 岩尾 繁

国立がん研究センターの報告によると、「仕事や運動などで身体を動かすことが多い人ほど、がん全体の発症リスクが低くなる」と言われています。さらに運動には、倦怠感の改善、体力や筋力の向上、不安・うつ状態の改善などの効果も報告されています。運動は継続することが大切です。いきなり頑張りすぎず、適度な運動を習慣化してみましょう。

●ご家庭でできる筋力トレーニング



動画公開中



がん予防と食事

管理栄養士 矢須田 侑兵

ご自身の体格を評価したことがありますか？年齢、身長別に目標体重（適正体重）の目安が決まっています。痩せすぎ、太りすぎは病気に繋がるリスクになるため、まずはご自身の目標体重を調べてみましょう。また、摂取不足、過剰摂取という言葉をよく耳にしますが、食事の適正な摂取量（kcal）は体重によって異なります。目標体重を確認し、適切な摂取量（推定エネルギー必要量）を調べてみましょう。なお、目標体重と適切な摂取量は右図の計算式で簡単に出すことができます。

適正な摂取量を把握できたら栄養バランスを意識しましょう。脂質、たんぱく質、塩分などの栄養素をバランスよく摂るためには多様な食品を摂取すると良いとされています。たんぱく質必要量、食塩摂取量、減塩のコツは動画にまとめているのでぜひとも動画をご覧ください。

●目標体重

65歳未満

身長(m)の2乗×22

65歳以上

身長(m)の2乗×22～25

(具体例)65歳以上の方

	身長			目標体重		
	150cm	160cm	170cm	49.5～56.3kg	56.3～64.0kg	63.6～72.3kg
65歳未満						
65歳以上						

●1日当たり推定エネルギー必要量(概算)

	男 性(活動量:普通)			女 性(活動量:普通)		
体重(kg)	40	50	60	40	50	60
65～74歳(kcal)	1500	1800	2200	1400	1800	2100
75歳以上(kcal)	1400	1800	2100	1400	1700	2100



動画公開中

地域医療連携

家田病院

2023年6月に新病棟が完成。全国有数の肛門専門病院

愛知県ではもちろん全国でも有数の肛門専門病院です。昭和54年の開院以来「痛くない」、「早く治す」、「再発しない」をモットーに、絶えず「匠の技」の道を目指し、多種多様な肛門疾患でも対処できる病院となりました。

現在では年間70,000人以上が来院され、難易度の高い手術や治療にも対応しています。また潰瘍性大腸炎やクローン病などの難病に対して特化した医師もおり、早期に診断し専門的な治療を行っています。

早期発見・早期治療のため、健康診断はもちろん、胃がんや大腸がんなどのがん検診や各種予防接種なども行っています。

大腸カメラや胃カメラは鎮静剤を使用し、楽に検査ができます。大腸内視鏡検査はトイレを増設し、下剤も個々のスペースで服用できます。

2023年6月には新病棟が完成し、肛門外来の診察室が拡充されました。若い方や女性の患者さまも多く、女性専用の待合室や診察室をご用意しています。家田病院的スタッフは

みなおしりの専門家です。おしりや腸のお悩みをお持ちの方、まずはご相談ください。



岡本乳腺クリニック

乳がんについて、何でも気軽に相談できる専門クリニック

「地域の皆さまに信頼されるかかりつけ医」を目指し、2023年5月、豊田市松ヶ枝町に開院しました。患者さんが困っている際に本心で話し合える主治医でありたいという思いから、患者さん一人ひとりのお悩みや不安に真摯に向き合い、納得いただいた上で治療を受けていただけるように、わかりやすい、丁寧な説明を心がけています。

乳がん検診や乳がん患者さまのフォローなど、何でも気軽に相談できる専門クリニックです。検査時の圧迫による痛みを理由に敬遠されがちなマンモグラフィ検査は、従来の機種よりも30%ほど圧力の少ない機器を採用し、マンモグラフィ撮影技術認定技師(A認定)の女性技師が精度の高い撮影を行います。検診もご要望があれば、女性技師が対応します。乳房の検査というのは女性にとってあまり積極的にやりたいと思えない検査でもあり、できる限り抵抗感を少なくするための工夫や努力を重ねています。

乳房に関して困ったことや疑問に思うことがあれば、お気軽にご相談ください。



連携室からのお知らせ

かかりつけ医をお持ちですか？

トヨタ記念病院は専門的な検査や治療、入院・救急医療など、急性期医療を提供する「**地域医療支援病院**」です。当院での検査・治療を受けて病状が安定した患者さまには、近隣の開業医の先生をご紹介します。地域医療連携室は、皆様の「**かかりつけ医**」を探すお手伝いをいたします。お気軽にご相談ください。

トヨタ記念病院と連携している医療機関をホームページで検索できます。



医療機関
検索ページ



理事長・院長 家田 純郎

【住所】〒471-1219 豊田市畷部西町城ヶ堀11番地1

【電話番号】0565-21-0500

【診療科目】肛門科、胃腸科、外科

【診療時間】9:00～12:00 17:00～19:30

【休診日】水曜午後、土曜午後、日曜、祝日



院長 岡本 喜一郎

【住所】〒471-0865

豊田市松ヶ枝町2丁目55 豊田メディカルステーション1階

【電話番号】0565-85-7780

【診療科目】乳腺外科、乳腺内科、外科

【診療時間】9:00～12:00 14:00～17:30

【休診日】水曜、土曜午後、日曜、祝日



7月12日(水)、25日(火)

ヘリポートへの搬送・離着陸訓練を実施

本棟屋上に新設されたヘリポートへのヘリコプター(救急医療用・消防防災用)の搬送・離着陸訓練を実施しました。

訓練では患者搬送ルート・手順の確認、離着陸の際に生じる



風や音の影響を確認しました。訓練は無事に終了し、より多くの救急医療に対応できるようになりました。

7月19日(水)

佐藤圭太選手がトヨタ看護専門学校を訪問

パラ陸上で活躍する佐藤圭太選手がトヨタ看護専門学校を訪れました。佐藤選手は講演会で、「周囲の人に対する感謝の気持ちを忘れないこと」、「挑戦することの大切さ」について自身の体



験に基づいた話をされました。講演会終了後には義足体験を行い、学生たちにとって貴重な体験となりました。

8月1日(火)

健診センターが仮設で稼働中、 新健診センターのお知らせ

健診センターは外来棟の改修工事に伴い、中央棟へ移転し運営しています。健診センターをご利用の皆さまにはご不便をお掛けしております。2024年7月より外来棟にリニューアルオープンする健診センターは、検査エリアを拡充し、男女別の検査エリアを設けるなど、より快適に安心して健診を受けていただける施設を目指しています。

9月2日(土)

豊田市消防と合同防火訓練を開催

豊田市消防本部中消防署との合同防火訓練を開催しました。本館5階での火災発生を想定した訓練は、消火器を用いた初期消火、消防隊への連絡、消防隊による人命救助など本番さながら



の訓練となりました。訓練後の講評では、「人の命を救う」という共通の目標に向けて、消防と病院が連携することの重要性について話し合いました。

11月1日

病院紹介動画が完成

5月に開院した新病院の紹介動画をホームページに掲載しました。動画は「病院紹介」「外来紹介」「入院・病棟紹介」の3本に分かれています。ドローンを用いた紹介動画をぜひご覧ください。



病院紹介



外来紹介



入院・病棟紹介

11月17日～18日

「医療の改善活動」全国大会へ

広島県にて開催される第24回フォーラム「医療の改善活動」全国大会に当院から4チームが参加します。当院は医療の安全と品質向上のために看護師、コメディカルが中心となりQC(Quality Control)サークル活動を実施しています。トヨタらしくカイゼンを積み重ねた結果、全国大会出場の切符をつかみました。

